

日本写真学会 第28回カメラ技術セミナー

2021年11月12日(金) 9:30~18:00 オンライン開催

主催 (一社)日本写真学会 カメラ技術研究会
協賛 (一社)画像電子学会, (一社)日本印刷学会, (一社)日本画像学会, (一社)日本オプトメカトロニクス協会 (順不同)
日時 2021年11月12日(金) 9:30~18:00 ※9:20 受付開始
会場 オンライン
参加費 正会員・賛助会員・協賛学協会員 5,000円 非会員(一般) 6,000円
学生会員 1,000円 非会員(学生) 2,000円

プログラム

9:30~9:40 開会挨拶

9:40~10:20 講演1 M.ZUIKO DIGITAL ED 150-400mm F4.5 TC1.25x IS PRO の開発

村山恭二氏 (OM デジタルソリューションズ)

内蔵テレコンバーターを搭載し、2倍テレコンバーター組み合わせ時最大2000mm相当(35mm判換算焦点距離)となる超望遠ズームレンズを開発した。「小型軽量、高い手ぶれ補正性能」により手持ち撮影可能とし、超望遠レンズでありながら1.3mの近接撮影性能によりテレマクロ撮影も可能とした高画質プロフェッショナル超望遠ズームレンズの開発背景と技術について紹介する。

10:30~11:10 講演2 LUMIX S 70-300mm F4.5-5.6 MACRO O.I.S.の開発

伊藤大介氏 (パナソニック)

パナソニックは2021年4月に、望遠300mmにおいて最大撮影倍率0.5倍で撮影可能なLUMIX S 70-300mm F4.5-5.6 MACRO O.I.S.を発売した。本レンズは、優れた描写性能と高品位なボケ味を実現し、望遠300mmで最大撮影倍率0.5倍、高速・高精度AF、印象的な光芒、5.5段の手振れ補正性能等の特徴を有する。本講演ではこれらを実現した技術内容について紹介する。

11:20~12:00 講演3 ミラーレス一眼用 高倍率ズームレンズの開発

山中久幸氏 (タムロン)

タムロンは2020年6月にフルサイズ用の高倍率ズームレンズ28-200mm F/2.8-5.6 Di III RXD (Model A071)を発売した。本講演では、従来の高倍率ズームレンズのイメージを覆す高い光学性能の実現と、小型軽量、高い利便性を追求した光学設計、及び関連技術について解説する。

13:00~13:40 講演4 EOS R5 防振システムの開発

木村正史氏 (キヤノン)

2020年に発売したEOS R5はキヤノンとして初めてボディ内5軸手ブレ補正機構を搭載した製品である。カメラ・レンズ全体での防振システムを刷新し、機構・デバイス・制御・調整など、各部のレベルを総合的に底上げしたことにより世界最高8.0段の補正効果を実現した。本セミナーでは、EOS R5の防振技術の特徴、技術概要について紹介する。

13:50~14:30 講演5 ラージフォーマットミラーレスカメラ FUJIFILM GFX100S の開発

入江史憲氏 (富士フイルム)

FUJIFILM GFX100Sは5軸6段のボディ内手ブレ補正機構を搭載しながら、高さ約104mm・奥行約87mm、質量約900gのコンパクトボディを実現したラージフォーマットカメラである。本講演では、超高解像な写真を手持ちで快適に撮影可能としたGFX100Sの新規技術・機能を紹介する。

14:50~15:30 講演6 コロナ禍から未来へ・自然風景写真からの問い

GOTO AKI 先生 (写真家)

コロナで世界は変わったというが、果たしてそうだろうか？世界の主要な都市でロックダウンや非常事態宣言が発令され、経済活動が一時期ほぼ停止するという世界的な社会実験が期せずして行われた。結果、青空は戻り、海は澄み、森が回復を始めるという自然の自浄作用を我々は目の当たりにした。慌てたのは人間だけではなかっただろうか？講演では問いのある写真を通じて、自然風景の姿に迫りたい。

15:40~16:40 講演7 天体望遠鏡に使われる大型自由曲面の実現手法

栗田光樹夫 先生 (京都大学)

木野 勝 先生 (京都大学)

せいめい望遠鏡の3.8m主鏡には分割鏡方式を採用している。各分割鏡は軸外し双曲面であり、これを計測するためCGH干渉計を開発した。また全ての鏡の焦点を一致させる分割鏡制御技術についても紹介する。加えて1メートルサイズの凸非球面である副鏡や平面の第3鏡を計測するため、機械計測である3点法を応用した計測手法を開発した。ヌル光学系が必要ない無基準な手法であるため、計測対象の大きさと形状に制限がない。

16:40~17:50 意見交換会

17:50~18:00 閉会挨拶

※講演テーマおよび講師については、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

申込方法 Peatixの専用申込サイト (<https://spij-camera-2021.peatix.com/>) からお申し込みください (操作手順は裏面)。

申込期限 2021年10月31日(日) (2021年11月1日0:00締切)

問合せ先 (一社)日本写真学会事務局 カメラ技術セミナー係
E-mail: info@spij.jp Tel: 03-3373-0724 Fax: 03-3299-5887

【Peatix の操作方法】

- (1) 専用申込サイト（ <https://spij-camera-2021.peatix.com/> ）にアクセスする。
- (2) 「チケットを申し込む」をクリックする。
- (3) 「チケット選択」からご自身の会員種別に該当するチケット数を“1”にする。
- (4) 「支払い方法を選択」からご希望の支払い方法を選択する。
- (5) 「ログイン」をクリックする。
Peatix のアカウントをお持ちの方は、そのアカウントでログインする。
お持ちではない方は「新規登録」する。
- (6) 「主催者からの事前アンケート」に回答する。
 - ①氏名
 - ②所属先名
 - ③会員種別
 - ④会員番号（日本写真学会正会員および学生会員のみ）
 - ⑤メールアドレス
- (7) アンケートに回答後「請求先情報へ進む」をクリックする。
- (8) 「請求先情報」を入力してから「次に進む」をクリックする。

【注意事項】

- 参加申込みは、原則として Peatix からのみ受付けています。
日本写真学会の会員システムからの申込みは対応しておりません。
- 領収書は、Peatix で発行される領収データをご利用ください。
<http://help.peatix.com/customer/portal/articles/221024>
- PayPal から支払い承認のメールが届いても、その段階ではまだお申込みが完了していません。
PayPal 決済画面でカード情報を登録後、注文確定画面に移動し、カナ名など必要項目に情報をご入力された上、確定ボタンを押して注文確定となります。ご注文が確定すると Peatix からご登録のメールアドレス宛に『お申込み詳細』のメールが自動配信されます。

2021/11/12 (金)
9:30 - 18:00 JST
 [カレンダーに追加](#)

会場 **オンライン**

チケット

正会員・賛助会員・協賛学協会員	¥5,000
学生会員	¥1,000
非会員（一般）	¥6,000
非会員（学生）	¥2,000

販売期限: 2021/11/01 0:00:00
※コンビニ / ATMでのお支払いは、2021/10/31で締め切られます。

チケットを申し込む

以上